

歯09 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科技工用アプレシブ研削器具（コード：70901000）
カッティングディスク

【形状・構造及び原理等】

1)形状・構造

炭化けい素、酸化アルミニウム等の砥粒とレジンを結合させた技工用研削ホイール。

2)使用回転数

10,000～最大12,000回転/分

【使用目的又は効果】

金属のスブルー切断、硬質レジンやポーセレンの形態修正等に用いる。

【使用方法等】

- 1)歯科技工用ハンドピース、歯科技工用回転駆動装置又は歯科用回転駆動装置に装着する。
- 2)回転させて、振れがないかを確かめる。
- 3)ソフトタッチで断続的に被研削物に押し付けて研削する。

[使用方法に関する使用上の注意]

- 1)ハンドピース（タービン）メーカーの指定に従ってシャンクを確実に奥まで挿入して、半チャックでないことを確認すること。
- 2)ハンドピース挿入に専用の治具が必要な機器は、必ず治具を使用すること。ネックが曲がる場合があるので、無理な圧力をかけてはめこまないこと。
- 3)予め回転させて、振れがないことを確認すること。
- 4)無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。頭部の細い、長い、大きい形状のものは、折れたり曲がったりすることがある。
- 5)切削時に、こじたりねじったりするような力を加えないこと。

【使用上の注意】

- 1)使用注意
 - ①指定の回転数を超えて使用しないこと。
 - ②損傷、変形(錆、表面キズ、曲がり)、汚染等のあるものは使用しないこと。
 - ③本品の加熱や改造は行わないこと。
 - ④目の損傷を防ぐために、保護めがねなどを使用すること。
もし本品または切削屑が目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
 - ⑤本器具は【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
 - ⑥本器具は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- 1)水分、腐食性薬剤及びその蒸気を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。
- 2)歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係る事項】

- 1)洗浄・消毒・滅菌の際には、塩素系消毒剤は、使用しないこと。また、洗浄剤、消毒剤、滅菌器については、各製造業者の指示に従い、正しく使用すること。
- 2)本品を洗浄・消毒する場合には手袋等を着用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社 ピーディーアール
愛知県名古屋市天白区原4-106